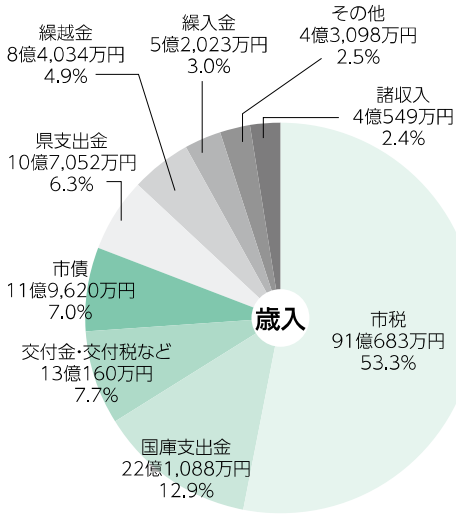


一般会計の歳入・歳出



歳入決算額

170億8,307万円

<主なもの>

- 国庫支出金
 - ・児童手当の国負担金 (6億9,527万円)
- 市債
 - ・小中学校空調工事の借入金 (8億2,810万円)
- 県支出金
 - ・保育料無償化の県負担金 (1億8,394万円)

■都市計画税の使い道

事業名	事業費	都市計画税からの充当金額
下水道事業	7億4,376万円	7億4,376万円
地方債償還額	636万円	636万円
計	7億5,012万円	7億5,012万円

■森林環境譲与税の使い道

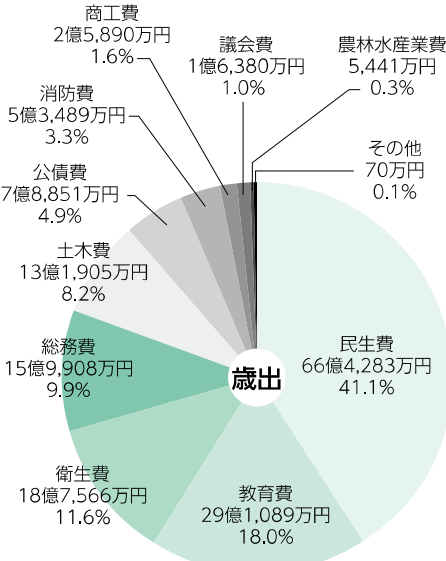
事業名	内容	事業費	うち環境譲与税
中学校維持管理事業	中学校既存音楽室普通教室化工事における教室内装の木質化	3,097万円	174万円
計		3,097万円	174万円

歳出決算額

161億4,873万円

<主なもの>

- 民生費
 - ・保育園の管理運営費用 (14億2,659万円)
- 教育費
 - ・小中学校維持管理費用 (5億6,265万円)
- 衛生費
 - ・ごみ処理関係費用 (6億1,015万円)
- 総務費
 - ・市役所本庁舎整備関係費用 (1億6,305万円)



一般会計決算の状況

今後は新型コロナウイルス感染症の影響により市税の大幅な減収が見込まれるなど、極めて厳しい状況に直面することが予想されます。事業の見直しを行うなど、限られた財源をより効果的・効率的に活用していくことで、健全な財政運営ができるよう努めていきます。

令和元年度一般会計の実質収支額(収入と支出の差額)はおよそ9億円で、引き続き、黒字となりました。これは、市税が見込みより多く入ったことや使うお金を抑えることができたことなどが要因ですが、財政調整基金(貯金)を取り崩すなど、決して財政状況に余裕があるわけではありません。

令和元年度

たかはまの決算

9月市議会定例会において、令和元年度の決算が認定されました。皆さんが納めた税金がどのように使われたのかをお知らせします。

決算総額

歳入 268億8,139万円
(前年比1.4%減)

歳出 259億7,612万円
(前年比0.4%減)

一般会計

歳入 170億8,307万円
(前年比4.3%減)

歳出 161億4,873万円
(前年比5.1%減)

特別会計

歳入 68億 527万円

<内訳>

国民健康保険事業	33億5,879万円
土地取得費	5,036万円
公共駐車場事業	9,277万円
介護保険	28億 132万円
後期高齢者医療	5億 203万円

歳出 65億5,779万円

<内訳>

国民健康保険事業	32億9,526万円
土地取得費	67万円
公共駐車場事業	2,480万円
介護保険	27億4,277万円
後期高齢者医療	4億9,429万円

企業会計

収入 29億9,305万円

<内訳>

水道事業	10億3,919万円
下水道事業	19億5,386万円

支出 32億6,960万円

<内訳>

水道事業	11億3,517万円
下水道事業	21億3,443万円

～思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま～
第6次高浜市総合計画体系別重点事業

**I みんなで考え みんなで汗かき
みんなのまちを創ろう**

- ホームページをリニューアルしました。
…………… (288万円)
- ゲームというツールを使い、まちづくりを考える機会を創出しました。
…………… (120万円)

**III 明日を生み出すエネルギー
やる気を活かせるまちをつくらう**

- プレミアム商品券を発行し、税率引上げによる消費などへの影響を緩和しました。
…………… (3,349万円)
- 市町村防災支援システムの運用を開始しました。
…………… (228万円)

**IV いつも笑顔で健やかに
つながり100倍ひろげよう**

- 風しんの抗体を持たない方が存在する世代の一部に対し、検査、予防接種などを行いました。
…………… (501万円)
- 要介護者へのAIシステムによるケアプランを作成し、有効性を検証しました。
…………… (107万円)

**II 学び合い 力を合わせて
豊かな未来を育もう**

- 小中学校にエアコンを設置しました。
…………… (9億3,390万円)
- 保育料無償化などにとめない民間の認定子ども園に運営費を給付しました。
…………… (2億7,455万円)
- 公立高浜幼稚園の認定子ども園化および民営化のために、補助を行いました。
…………… (8,971万円)
- 高浜中学校の音楽室を普通教室に改修し、音楽室の増築工事を進めました。
…………… (7,719万円)
- 港小学校、中学校2校の照明器具をLEDに更新しました。
…………… (7,325万円)
- 公立幼稚園にエアコンを設置しました。
…………… (2,168万円)



**健全化判断比率
資金不足比率**

令和元年度決算の健全化判断比率を示す4指標と公営企業の資金不足比率をお知らせします。これらの比率は、赤字額や借入金の額などをもとに自治体の財政の健全化度を数値として表したものです。
 いずれも数値が少ないほど、その自治体の財政は健全な状態にあります。

指標名	高浜市結果		早期健全化基準	財政再生基準	備考
実質赤字比率	— (赤字ではない)		13.37%	20.00%	7億9,901万円の黒字です。
連結実質赤字比率	— (赤字ではない)		18.37%	30.00%	21億1,839万円の黒字です。
実質公債費比率	-0.4%		25.0%	35.0%	前年度は-0.7%でした。
将来負担比率	0.7%		350.0%	—	前年度は将来負担額が算出されませんでした。
資金不足比率 (水道・下水道)	— (資金不足なし)		20.00%	—	資金不足はありません。

問合せ先 困財務グループ ☎52-1111(内線322)